

# がわしま



## 議会だより

6月定例会

No.110

平成27年 7月23日

6月定例会審議結果  
委員会の動き

**一般質問** 町の考えを問う



平成の森公園（修景池）

# 6月定例会 議案審議結果

平成27年6月定例会は、6月9日から6月15日までの会期7日間で開催されました。主な議題は、条例制定1件、条例の一部改正1件、補正予算1件、契約の締結1件、人事案件2件、請願2件を審議しました。また、一般質問は7人が登壇し活発な質問が展開されました。

議案の審議結果は次のとおりです。

## 条例

■議案第40号 川島町健康長寿のまちづくり推進条例

活力ある健康長寿社会の実現のため、健康づくりに関する施策を総合的、計画的に推進するために定めるものです。

【全員賛成・可決】

■議案第41号 川島町国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険法の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、改正するものです。

【全員賛成・可決】

## 補正予算

■議案第42号 平成27年度川島町一般会計補正予算（第1号）

歳入歳出それぞれ3,524万円を増額するものです。

主なものは、健康長寿埼玉モデル普及推進事業の経費、第3子以降私立幼稚園保育料無料化補助金、入園祝い金等です。

【全員賛成・可決】

## 契約の締結

■議案第43号 工事請負契約の締結について（川島町新庁舎外構工事（A工区））

新庁舎外構工事（A工区）の請負契約を請負金額2億5,876万8千円で（株）島村工業と締結するものです。

【賛成多数・可決】

## 人事

■議案第44号 固定資産評価審査委員会委員の選任について

固定資産評価審査委員会委員として吉田豊子氏を選任するものです。

【全員賛成・同意】

■諮問第1号 人権擁護委員の推薦について

平成27年9月30日で大畑みよの氏の任期が満了となるため、再度推薦するものです。

【全員賛成・承認】

## 請願

■請願第1号 フラットピア使用料引き下げに関する請願書

フラットピアの使用料金を現行の半額にすることを要望するものです。

【不採択】

■請願第2号 日本を「海外で戦争する国」にする「戦争法案」に対する意見書の提出を求める請願書

日本を「海外で戦争する国」にする「戦争法案」に反対する意見書を国に提出することを求めるものです。

【不採択】

（○は賛成、×は反対を表しています。） ※「一」…議長もしくは退席のため表決しておりません。

6月定例会	議案	議員氏名													審議結果	
		松原謙司	稲村美代子	小峯松治	遠山尚	新井悦子	栗岩輝治	爲水順二	飯野徹也	森田敏男	菊地敏昭	道祖土証	山田敏夫	小高春雄		
町長提出	議案第40号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第41号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第42号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第43号	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第44号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
請願	請願第1号	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○	不採択
	請願第2号	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○	不採択

（※議員名は、議席順となっております。）

総務経済建設常任委員会

新庁舎工事予定通り進む

●平成27年度川島町一般会計補正予算（第1号）

**問** マイナンバー制度は国民全員に番号を付けるわけですが、どのようなナンバーを町民に与えるのか。

**答** 各種情報連携の開始は、平成29年7月の予定で、平成26～28年度にシステム改修に係る費用が国から交付される予定です。今年度10月から個人に12桁の番号が通知されることとなります。

●工事請負契約の締結について（川島町新庁舎外構工事A工区）

**問** 予定価格2億5,997万7,600円に対して、落札価格2億5,876万8,000円は、あまりに高いと思われませんか。

**答** 予定価格は設計書に基づき設定しています。参加資格対象者61社で一般競争入札を実施し、2社が入札に参加した状況です。結果として99・53%でしたが、一概に今回の落札額が高すぎるというわけではないと考えますし、適正な積算によった結果であると考えます。

**問** 新聞で、国土交通省の落札率



外壁に使用するレンガに記念の署名

98・9%の工事に談合の疑いがあると報道があったが、落札率は90%前後が妥当ではないかと考えるが。

**答** 町では談合防止の観点から一般競争入札を行っており、落札価格が予定価格に接近したからといって談合とは考えていません。

●請願第2号「日本を「海外で戦争する国」にする「戦争法案」に反対する意見書の提出を求める請願書」

**意見** 戦争法案ではないと考えます。国会で議論されているところであり、地方議員が、ここで採択するのは難しいと考えます。

文教厚生常任委員会

健康的な生活習慣の実践を応援します

●川島町健康長寿のまちづくり推進条例を定めることについて

**問** 基本施策の具体例は。

**答** 健康的な生活習慣実践のために各種健診の受診率向上と栄養・食生活や運動習慣の健康づくりの情報提供や啓発普及等を行います。

●川島町一般会計補正予算（第1号）

**問** 健康長寿埼玉モデル普及促進補助金とは。

**答** 健康長寿埼玉モデルにはウォーキング事業と町が選択した筋トレ事業があり、委託料の内訳は、推進支援費とトレーナー指導費595万9千円、血液検査とデータ分析委託料140万4千円、講演料43万5千円の合計779万8千円です。

**問** 学校規模適正化基本方針に関する説明会での意見は。

**答** 「4校統合の場合の設置場所は、「段階的な統合の考えはないか。」「6校統合の考えは。」「中学校の統廃合も考えたら。」「中山小・伊草小も小中一貫校を考えている

のか。」などの意見がありました。

**問** 今後の考えは。

**答** 説明会後に全保護者のみなさんと18歳以上の2000人を対象にアンケート調査を実施し、その後2回目の説明会を考えています。

**問** 第3子以降私立幼稚園保育料無料化事業とは。

**答** 第3子以降について幼稚園保育料を実質無料にする制度です。

●フラットピア使用料引き下げに関する請願書

**意見** 他の市町村と比べて高すぎる見直して欲しい。フラットピアだけでなく他の施設も含め全体として考えるべき。



健康長寿埼玉モデル（イメージ）



# 町の考えを問う

## 町政一般質問要旨

6月12、15日に一般質問が行われました。

※一般質問の内容は各質問議員によって編集されています。

<p><b>稲村 美代子 議員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ふれあいセンターフラットピア川島の使用料について</li> </ul>	<p><b>栗岩 輝治 議員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新庁舎建設と入札問題について</li> <li>三島地区開発問題について</li> </ul>	<p><b>松原 謙司 議員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東西の転入者数の格差について</li> <li>農業問題について</li> </ul>	<p><b>飯野 徹也 議員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第5次総合振興計画 リーディングプロジェクトの進行状況について</li> <li>地域インフラ整備について</li> </ul>	<p><b>菊地 敏昭 議員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>共通番号（マイナンバー）制度について</li> <li>町の行政財産である町道、用排水の未登記等について</li> <li>新庁舎の完成、引越しについて</li> </ul>	<p><b>道祖土 証 議員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>町長の重点目標の中の「子育て・教育の町へ」について</li> <li>ごみ処理業務の広域化について</li> </ul>	<p><b>新井 悦子 議員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>納税緩和制度について</li> <li>生活困窮者自立支援制度について</li> </ul>
----------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------

**問** 平成20年4月よりふれあいセンターフラットピア川島の使用料が大幅な値上げとなりました。なぜ大幅な値上げとなったのか伺います。

**答 町長** 第3次川島町行政改革大綱の中で、町財政が厳しくなってきたこともあり、それまで無料または免除であった町の施設全体について使用料の見直しを行いました。

**問** 町の施設は、本来町民が使用するために作られたものです。「生涯学習の町」であるならば町民が様々な活動をするために町が後押しするのは当然のことと思います。

**問** フラットピア使用料の引き下げは

**答** 町全体の施設の使用料として検討

稲村 美代子



ふれあいセンターフラットピア川島

**答 生涯学習課長** 消費税率の引き上げのタイミングである平成29年度に新料金体系で実施する予定です。目的に沿った形で利用しやすい使用料を検討していきたいと考えています。

**問** 利用登録団体が常に利用しているため、他の利用者が中々予約をとれないと聞いています。新庁舎が開庁すれば最新式の設備になると思われますが、皆が平等に利用できるようにネット予約、抽選による利用等を考えているか伺います。

**答 生涯学習課長** 新庁舎が開庁してもシステムは現行のままであり、最新のシステムを導入するものではありませんので、現段階ではネット予約、抽選による利用は考えていません。初期コストがかかるため、その中で時代に合った形で検討してまいります。



拡幅計画中の町道 3052 号線  
(右) 越辺川堤防、(左) 三井精機

**問** 三島開発区域から越辺川堤防沿いの町道約 1・2 キロの拡幅、新設計画の必要性は薄れている。必要ない道路です。  
**答** まち整備課長 平成 19 年から計画を始めてきました。地域住民から、大型車の通行で苦情が出ており、住宅地を通らないで済む方法としての計画であり、実現を図っていききたい。

**問** 三島地区整理事業に該当する住民への説明会、要望はどのように  
**答** 三島地区整理事業に該当する住民への説明会、要望はどのように  
**問** 新庁舎外構工事は、落札価格が 99・53% の高率でした。余りにも予定価格と落札価格の差のないことについて、町の見解を伺います。  
**答** 政策推進課長 結果として高率になっただけで、問題ありません。入札に際しては、県のガイドライン等を参考にしています。  
**問** 新庁舎建設のうち、現段階において、工事の追加、設計変更はありますか。  
**答** 町長 変更契約の締結を要するような工事の追加、設計変更は生じておりません。  
**政策推進課長** 現庁舎解体費用は来年度予算の編成時において検討していきたいと考えております。



**問** 必要ない道路建設計画の中止を  
**答** 大型車の通行対策として計画

栗 岩 輝 治

なっているか。必要な資料は全世帯に配布すべきだ。  
**答** まち整備課長 住民説明会は 2 回開催し、要望や、意見は聞いています。

**問** 道の駅の設置は

**答** インター南開発の中で検討



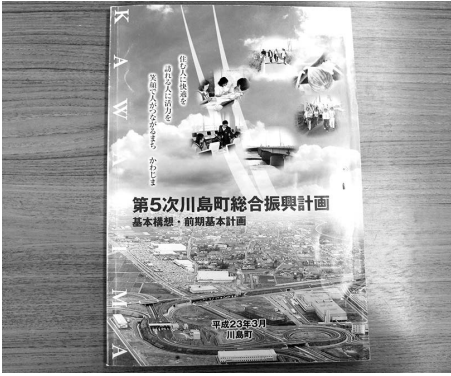
松 原 謙 司

**問** 中山・伊草地区は転入者も多く賑わいもありますが、東側 4 地区は転入者も少なく、活気が失われてきています。東側 4 地区に転入者を増やす対策は考えていますか。  
**答** 町長 東側 4 地区は、市街化調整区域のため、建売住宅や集合住宅の建設が難しいものとなっています。今後も定住促進プロジェクトとして、固定資産税の課税免除の推進、および子育て支援の充実、農家住宅の空き家バンク制度の推進を図り、転入者を増やしていきたい。

**問** 農家が安心して仕事を続けられるための対策は、どのような事を考えていますか。  
**答** 町長 将来にわたり、農業、農村が持続的に発展していくためには、後継者の育成とともに農業経営の安定確保が重要で、農家への各種補助を実施しています。今後は農地の集約について、民営の農業法人などの開設も検討したいと考えています。  
**問** 圏央道に併設する形での道の駅の設置を考えて頂きたい。  
**答** 町長 インター南開発を進める上で、公約の「ふれあい施設」の中などで検討してまいります。国土交通省や県に要望しております。  
**まち整備課長** 国および東日本高速道路株式会社の計画で、関越道と東北道の間で、S・A・P・A は一ヶ所となっており、すでに菖蒲 P・A が設置される予定です。当町では、今後の国の認証を受ける方法での道の駅の設置を検討してまいります。



田植えの様子



総合振興計画

**問** 町の第5次総合振興計画では、27年度の推計人口は2万1,530人、目標人口2万1,730人としているが、本年5月1日現在の人口は2万1,153人となっている。推計よりも速い速度で人口減少が進んでいる。振興計画では、「人口の地域間競争に勝ち残りをかけた取り組みを重点的に進める」として、定住促進・交流転入促進・基盤充実の3つのプロジェクトを定めました。結果として減少に歯止めを打ったとは言えません。

**答** 町長は3月議会の施策方針の中で、「集落内の生活道路の整備をスピード感をもって進める」と述べましたが、現状をいかに認識し具体的にどのように進めていくのか。

**町長** 今年度は修繕予算を前年度3倍にした。来年度以降、道路整備の基準等を見直し、集落内の道路整備環境整備の向上に努めていく。



答

問

### 人口減少をとめる 具体策の充実を

### 後期計画の中で しっかりとやっていく

### 飯野徹也

**問** 町はいかなる取り組みをしてきたのか。施策や事業は順調にその目的を達成したのか。3つのプロジェクトの全体の進行管理はどのようにしてきたか。転入を促す具体的な施策が乏しいのではないか。

**町長** 毎年度プロジェクト事業を予算措置し実施した中で、進捗管理を図ることで、事業の目的は概ね達成しているが、いまだ施策評価に達していない。今後検証と進捗管理を積み上げ、職員の政策形成能力を高め成果を挙げていきたい。転入を止め転入を促す具体的なアイデアを後期計画の中でまとめていく。



問

### 共通番号(マイナンバー) 制度は

答

### 社会保障・税制度で 平成28年より利用される

**問** 情報提供とQ&Aの予定は。

**町民生活課長** 広報7・8・9月号に制度のQ&Aを含め掲載する。

**問** 行政手続きに利用する範囲は。

**町民生活課長** 社会保障・税・災害対策分野で利用され、書類にマイナンバーを記載することが必要。

**問** 住民基本台帳ネットワークとの違いと、今後のサービスは。

**町民生活課長** 住基カードにかわって、マイナンバーカードが交付され、カードの発行手数料は無料です。

**問** マイナンバーカードのICチップから個人情報、簡抜けにならないか。

**町民生活課長** ICチップには、住所等の公的個人認証の電子証明書等に限られます。

**問** 所得税の確定申告時のマイナンバー記載はいつからか。

**町民生活課長** 28年分の確定申告書から記入の予定です。

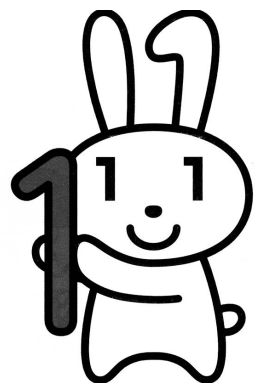
**問** 行政財産の未登記についてですが、土地改良区の貯水池内の町道、水路の登記の現状と今後の対応は。

**町民生活課長** 町から県へ引き渡すことで、今年1月に町と東松山農林振興センターとで覚書を取り交しております。

**問** 新庁舎完成と引越しについて。

**町民生活課長** 本体工事は8月末完成予定ですが他の工事があり、現段階では決められない状況です。備品等は基本的に現状の物を移設し使用の予定です。

### あき 昭 敏 地 菊



マイナンバーキャラクターの マイナちゃん





少人数化の進む小学校

**問** 小学校統廃合の基本方針は。  
**答** **教育長** ①、学年当りの学級数は複数、全学年の学級数は12〜18学級とする。②、三保谷小、出丸小、八ツ保小、小見野小を統合する。③、将来的には、中学校の敷地内又は隣接地に統合校を小中一貫校にしたいが、当面は4校のいずれかを使用する。が基本方針です。  
**問** 小学校保護者への説明会後の進め方は。  
**答** **教育長** 未就学児童保護者へは6月中旬を予定し6月24日からは各地域の皆さんを対象に説明会を実施



**答** 県教育委員会へ要望します

**問** 当町にも通級指導教室を

道祖土証

し、その後アンケートを実施します。

**問** 通級指導教室の考え方について

**答** **教育長** 平成27年度から発達障害・情緒障害通級指導教室を町内小学校に設置出来るように加配教員を県教育委員会にお願いしたが、結果として通級指導教室を設置する事が出来ませんでした。引き続き通級指導教室が開設できるように県教育委員会へ要望してまいります。

**問** ごみ処理施設の経緯は。  
**答** **町民生活課長** 平成22年4月26日埼玉中部環境保全組合へ「新施設整備計画への参画のお願い」を提出。同年10月8日に「参画のお願い」を取り下げ、10月18日「行政事務の処理の広域化の申し入れの要望書」を川越市に提出し検討してきましたが、川越市長と川島町長が検討の終了を確認しました。

**問** 今後のごみ焼却施設の考えは。  
**答** **町長** 広域組合に参画の意思・姿勢を早急に示す必要があると考えています。

**問** 税金滞納時の納税緩和措置である換価の猶予が平成28年4月から滞納者による申請も可能になります。延滞金の軽減について伺います。  
**答** **税務課長** 平成27年度の延滞金は納税期限を1ヶ月過ぎるまでは2・8%でそれ以後は9・1%となっています。徴収の猶予や換価の猶予の適用を受ける場合は、その猶予期間中の延滞金の率を1/2にする事ができます。

**問** 換価の猶予と条例改正は。  
**答** **税務課長** 制度の内容は、担保の提供等をするなど、誠実な納税意思を示し、かつ、申請することによ

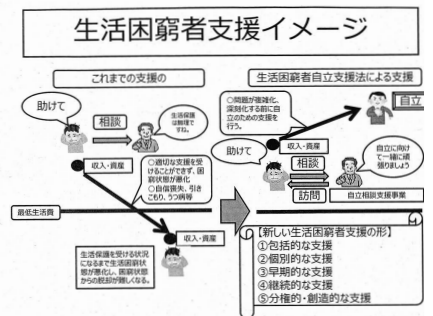
**問** 換価の猶予申請は

**答** HP、広報、納税相談で広く周知します

あら い え こ  
新 井 悦 子



**問** 生活困窮者の支援制度で自治体の義務づけと任意の内容は。  
**答** **健康福祉課長** 福祉事務所設置自治体が必要実施する事業が自立相談支援事業と同居確給付金の支給です。地域の実情に応じて必要な支援を提供できる任意事業は、就労準備支援事業、一時生活支援事業、家計相談支援事業、こどもに対する学習支援事業となっています。川島町は西部支所の管轄で支援員2名で対応しています。  
**問** 子どもの学習支援事業は。  
**答** **副教育長** 県チャレンジ事業として就学援助費支給対象の中学生の世帯にも事業者が指定する塾での学習支援が受けられるよう支援事業の周知をしています。



新たな生活困窮者自立支援制度

## 議会日誌

5月

29日 議会運営委員会  
議会全員協議会

6月

2日 前議会議長掲額式  
9~15日 6月定例会  
15日 議会全員協議会  
議会報編集委員会

7月

1日 議会報編集委員会  
2日~3日 総務経済建設常任委員会所管事務調査  
9日 議会報編集委員会  
15~16日 文教厚生常任委員会所管事務調査

## 常任委員会所管事務調査

両常任委員会の所管事務調査は次のとおり行われました。

### ○総務経済建設常任委員会所管事務調査

日程 平成27年7月2日・3日  
視察先 新潟県十日町市  
三条市

視察内容 ・農家出資の株式会社による大規模複合経営について  
・総合窓口サービス、デマンド交通について

### ○文教厚生常任委員会所管事務調査

日程 平成27年7月15日・16日  
視察先 石川県珠洲市  
視察内容 ・廃校舎の利用について  
・小中一貫教育について

※詳しい視察報告については次号(第111号)で報告いたします。

## 表紙解説

まちのホームページでハスの開花情報を確認。カメラを抱え、平成の森公園へ出発。

5月5日のちびっこフェスティバルで舟遊びができた修景池は、一面ハスで覆われていた。満開にはまだ少し早いですが、緑の大きな葉と、ピンクの花の対比が素晴らしい。池を取り巻く木々の緑もすっきり濃くなり、すぐそここの暑い夏を予感させていた。

6月議会最終日。新庁舎建設現場の視察をした。建物内を一巡、帰りしな外壁の煉瓦に議員みな、それぞれの思いを認めた。(写真・文章/飯野)

### お詫びと訂正

109号5ページの平成27年度特別会計予算の学校給食費の前年度との比較の部分で▲750万円と記載しておりましたが▲75万円の誤りでした。お詫びし訂正いたします。



## 編集後記

あたり一面緑の絨毯が心地よく一幅の絵画を観るようです。暑さ本番、熱中症には十分に注意してお過ごしください。

今、巷では「おにぎらず」がブームに、この当地おにぎらず総選挙を農林水産省も出品。具材に豚や鳥の肉、卵を使い米の消費量を250%に増やす。日本の農業を救えるか少子高齢化、人口減少もコメ消費の減少に拍車をかける。喫緊の課題を生産面でなく消費にも目配りが必要と。

地方創生の担い手は活気ある温かな地域づくりが一番。

親しまれる議会だよりを編集して参りますのでよろしくお願ひします。(新井)

### 議会報編集委員会

委員長	飯野 徹也
副委員長	新井 悦子
委員	遠山 尚
委員	小松 治
委員	稲村 美代子
委員	松原 謙司
相談役	石川 征郎